

ふれあい

思 恩 会 広 報

No.28



外出レクリエーション〈しおん荘〉



ごあいさつ

社会福祉法人思恩会

理事長 梅津 成夫

去る令和7年6月13日の理事会におきまして、理事の皆様のご推挙により理事長に就任いたしました。前理事長の久保雄三氏のご労苦に敬意を表し、地域福祉にささげた熱意を継承したいと思っております。

思恩会は96年の長い歴史があり、創始者五十嵐喜廣翁が唱えた「愛の精神」と「思恩の心」の理念のもと、地域の皆様や篤志家など多くの方々に支えられながら、時代の変化とともに事業展開を行ってまいりました。現在の福祉を取り巻く環境は厳しく、本年5月1日現在、山形県の人口が100万人を切り急速な勢いで人口減少が進むなかで、少子高齢化、物価高騰、人材確保、人材育成などの多くの課題を抱えておりますが、地域共生社会の実現に向けた事業を推進し地域福祉の発展に貢献したいと思っております。

今後とも、皆様の変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。



[思恩会HP]<https://www.sionkai.or.jp>

[思恩会Eメール]sion@water.ocn.ne.jp

稲刈り体験



株式会社メカニック様との稲刈り行事・美味しいお米が育ちました

定員 57名(ひなた6名・あやめ6名含む) 開設 昭和4年5月20日

1

児童養護施設
七窪思恩園

地域のみなさまに支えていただき、七窪思恩園は今年で96歳になりました。先人の想いを受け継ぎ、次代を担う子どもたちのため、これからも継続的で切れ目のない支援を展開してまいります。

子どもたち、若者たち、そして家族が穏やかな生活を送れるよう、私たちはいつでもみなさんの還りを待っています。

こどもの日レク



リナワールドで大はしゃぎ！

サッカー観戦



地元チームを全力応援！

そば打ち



自分で作ると美味しいね♪



夏休みキャンプ

夏の思い出！



苗植え体験

美味しい野菜を育てるぞ！



スポーツフェスティバル

大人対こども、熱き戦い🔥

お知らせ

ボランティア募集

子どもたちとのふれあい
(スポーツ・遊び・勉強等)に
興味のある方は
ご連絡ください。
☎0235-75-2230

鶴岡公園へ花見



天気も良く、満開の桜きれいでした

羽黒山キャンプ



やっぱりBBQ 最高!!

モンテ試合観戦



久しぶりの観戦に大興奮しました

夕食作り



ピーマンの肉詰め、美味しくできたよ

2

地域小規模
児童養護施設

ひなた

平成31年双葉町に開設してから、今年で7年目を迎えます。豊富な社会経験に繋がられる環境に日々感謝しています。これから子ども達の心と体の成長に繋がる環境を大切にしていきたいと思っています。

リビングの様子



勉強、TVでゆっくりタイム♪

家庭菜園



みんなで育てています

大晦日蕎麦打ち



毎年、そば打ちにチャレンジ!!

ヴィレッジで手伝い



お手伝いにも行きます!!

3

地域小規模
児童養護施設

あやめ

大山に開設して4年目に突入いたしました。地域のみなさまに温かく見守られながら、家庭的な雰囲気大切に明るく生活をしています。
3月には高校生3人が巣立ちました。4月から新たに3人の児童が仲間入りして、新生活を送っております。温かい見守りを今後ともよろしくお願い致します。



幅広い年代のスタッフが、チーム力でご相談をお受け致します♡

開設 平成18年4月1日

4 児童家庭 支援センター シオン

県から委託を受けた、子どもや
家庭に関する相談機関です。相談
は、メール・電話・来所・訪問等
でご希望に応じてお受けしており
ます。

☎ 0235-6815477 (相談専用)

✉ tzion@shionkaihs.plala.or.jp

開所日時：月～金、第2・4土
9時～18時

訪問相談



訪問相談をお受けします

応接室



こちらでお話しを伺います

電話・メール相談



電話やメール相談をお受けします

相談室



♡ 相談内容に応じてお部屋を準備しています

来所相談



落ち着いて
話したい時
にはこちらで

場所はどこに



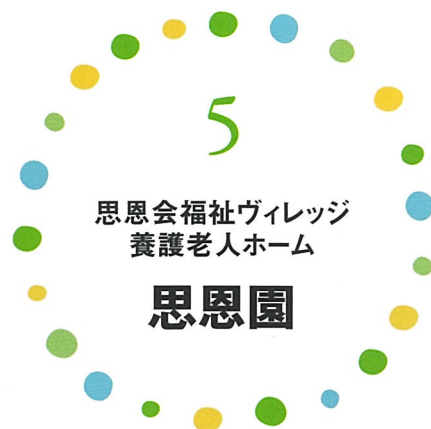
『七窪思恩園』の2階にあります

相談したいことがあるけど、
何とかしたい悩みがあるけど
誰にも話せなかったあなた。

『シオン』で
お話ししてみませんか。
あなたのご連絡を
お待ちしております。



七窪思恩園と合同運動会をして身体を動かしました！



日々の生活で入居者お一人お一人の想いに寄り添いながら支援し、たくさんの方の行事を行うことができました。園庭・園内にはお花が溢れ、入居者はもちろん、職員も癒されながら毎日笑顔も溢れています。

「一笑一若」笑いがあふれることで心も体も若返りに近づくとおもいますので、笑顔を絶やさず、明るい明日へゆつくり進んでいます。

定員 30名

開設 昭和21年10月1日

お花見



満開の桜きれいだった！

思恩園天神祭り



的に狙いを定めて…パーン！

年越しそば打ち



良い年が越せますように♪

ヴィレッジガーデン



花いっぱい！笑顔いっぱい！

クラゲドリーム館レク



たくさんのクラゲに見惚れました！



思恩園夏祭り

地域、家族の方も招待し盛大に夏祭りを開催しました！職員もマツケンサンバで盛り上げました♪オレ！

新年書き初め

願いを込めて
新年の抱負を！



お知らせ

ボランティアについては大歓迎ですので、随時ご相談を受け付けております。
タオルのご寄付も受け付けていますのでお願いします。



花見



桜の下で記念撮影

定員 20名 開設 令和3年11月1日

6

思恩会福祉ヴィレッジ
地域密着型
特別養護老人ホーム
思恩

思恩では、ご家族と入居者で季節の行事を楽しみ、芋煮を作ったり、クリスマスコンサートと一緒に鑑賞することが出来ました。また地域のお祭り、コンサートなどを鑑賞し、ふれあう時間を過ごしました。

今年度は「その人らしい生活を過せるようケアを行い、寄り添い共感し、日々の楽しみが持てるように関わります」をスローガンに掲げております。

入居者一人一人の暮らしが豊かになるよう皆さんの「声」を大切に支援に励んでいきます。

ひな祭り



良い表情です

芋煮会



家族の方と芋煮作り

生け花



一人ずつ作品に個性出ました

クリスマス会



サンタからの贈り物♪

そば打ち



おいしくなあれ

お茶会



かしこまってお茶いただきました



社会福祉法人思恩会 法人本部
養護老人ホーム 思恩園
地域密着型特別養護老人ホーム 思恩
ホームヘルパーセンター しおん
鶴岡西地域包括支援センター
地域交流サロン つむぎ
地域交流カフェ めっけ

電話や来所による相談のほか、ご自宅への訪問相談も可能です。まずはお電話ください。

開設 平成24年4月1日

7 思恩会福祉ヴィレッジ 鶴岡西地域 包括支援 センター

鶴岡市から「高齢者の総合相談窓口」として委託を受け、大山・加茂・湯野浜・西郷地区を担当しています。地域の皆様から様々な相談を受けつけ、介護予防講座や地域の高齢者の集う場づくりのお手伝い、いきいき百歳体操体験会、認知症サポーター養成講座も開催しておりますので、お気軽にご相談ください。

月々金曜日 0235-350300

湯野浜地区 いきいき体操教室



活動を応援していきます！

加茂地区 地域ケアネットワーク会議



防災について課題を共有しました

認知症カフェ「びわがーでん」



お茶のみ交流 ☕ や
講話も行っています

大山地区 いきいき百歳体操団体学び交流会



いきいきと活動的な暮らしを送ることに
つながるように…楽しく体験♪

西郷地区 辻興屋いきいき体操



みんなで脛を
鍛える体操や



相談は無料です

お知らせ

時々地域におじゃまさせて
もらっています
これからも、地域のこ
ろ々々と教えてください



綺麗な紫陽花と一緒にハイポーズ♪

定員 80名

開設 昭和53年4月1日

8

特別養護老人ホーム

しおん荘

コロナ前の日常生活に少しでも近づけるように、感染予防をしながら様々な催し事を企画し提供しています。「ふるさと訪問」や「地域の祭り見物」など入居者の皆さんとご家族、地域とのつながりを大切に、楽しんで生活していただけるよう努めています。その他、レクや花見、七夕、秋祭り、ドライブ、餅つきなど、季節を感じていただけるような企画を開催し、入居者の皆さんの生活の質の向上を目指しています。

孟宗汁をつくるぞ〜



輪投げ



だれが一等賞かな？

天神祭り

お〜とつと〜♪
祭りはいいもんだの〜

買い物レク



どれがいいかなあ〜♪

出前ランチ

ラーメン
美味しいなあ〜

書道



真剣に書いています

お知らせ

タオルの寄付にご協力をお願いいたします。
ボランティアについては随時ご相談を受け付けております。
(担当: 佐藤)
☎0235-76-3735



9 思恩会福祉プラザ 小規模多機能型居宅 介護事業所 多機能ゆのはま

地域の皆さまに支えられながら「多機能ゆのはま」が開所して14年になりました。通いサービスを中心として訪問、宿泊のサービスを柔軟に組み合わせ、住み慣れた地域での生活が継続できるように支援させていただきます。

どうぞお気軽にご相談ください。

定員 18名 開設 平成23年4月1日

卓上魚釣り



釣れるかな

タオルで健康体操



伸びましょ～

シートでポンポン



息を合わせて

箸でボーロ拾い



じよさねごと

玉入れ



上手く入れ

仲良く立位練習



がんばろせ

お知らせ

サービスについて
ご不明な点や心配事など
いつでもご相談ください。
施設内の見学も
随時受け付けております。
(担当：野尻)
☎0235-76-3780



定員 25名

開設 平成27年4月1日

10

小規模多機能型居宅
介護事業所

多機能かも

【小規模多機能ホームとは…】
 ● 地域で要介護者を支えるコミュニティとして大きな役割を担うことを目的に誕生しました。
 ● 介護が必要になった高齢者が、住み慣れた家・地域での生活を継続することが出来るようにその方の状態や必要に応じて「通い」「泊り」「訪問」を組み合わせ提供する在宅介護サービスです。

ミニ運動会



紅かも白かも対抗！熱い戦いです！

加茂祭り



ぱっころさま（獅子舞）来所★シ

ハーモニカボランティア

懐かしい～うつくしい～ハーモニカ演奏♪
皆さまとても癒されました♡

日常生活の様子

日向ぼっこで
女子会です♡

書道の達人登場！



敬礼！！

お知らせ

地域の皆さまの協力をいただきながら
 活気ある日常生活を送っています。
 ボランティアも大募集しています。
 タオルの寄付も引き続き
 よろしくお願ひします。
 ご協力いただける方は
 お気軽にご連絡ください。

(担当：佐藤)

☎0235-64-1162



身体介護

- 食事介助 ●入浴介助 ●清拭 ●排泄介助
- 更衣介助 ●体位交換 ●移乗介助など

生活支援

- 調理 ●掃除
- 買い物 ●洗濯など

いつでもお気軽にお問合せください。
ホームヘルパーセンターしおん
☎0235-26-7627

開設 平成12年4月1日

11

思恩会福祉ヴィレッジ
**ホームヘルパー
センターしおん**

家事支援や身の回りのお世話をしながら、住み慣れた自宅で過ごしていけるよう、心のこもったサービスを心掛け、当事業所のヘルパーが支援に伺っています。

地域の身近な **介護** の相談窓口として
どうぞお気軽にご相談ください



しおん荘居宅介護支援事業所
TEL: 0235-76-3760
FAX: 0235-76-3761

開設 平成12年4月1日

12

思恩会福祉プラザ
**しおん荘
居宅介護支援
事業所**

地域の身近な介護の相談窓口として介護が必要になった方が介護保険サービス等を利用することで安心して住み慣れた地域で生活が送れるよう相談・介護保険サービス等の調整をしております。
お一人お一人の想いに寄り添い対応いたします。どうぞお気軽にご相談ください。

思恩会では各施設に「苦情対応窓口」を設置しています

思恩会では社会福祉法第82条の規定及び思恩会苦情対応規程に基づき、各施設利用者からの苦情に適切に対応する体制を整え、苦情解決に努めております。

苦情の受付

苦情は、苦情受付担当者及び第三者委員が随時受け付けいたします。

苦情受付の報告、確認

受け付けた苦情は苦情解決責任者と第三者委員に報告、第三者委員は内容確認後、苦情申出人に対し苦情内容の報告を受けたことを通知します。

苦情解決のための話し合い

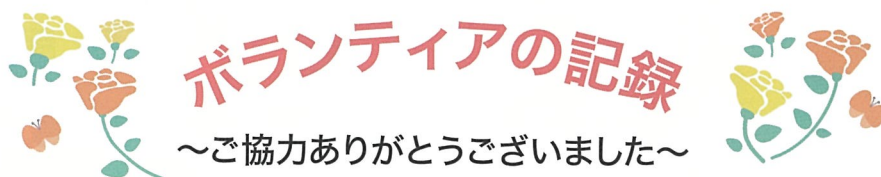
苦情解決責任者は苦情申出人と誠意を持って話し合い解決に努めます。

苦情解決第三者委員	庄司敏明 Tel. 0235-23-9580	平形洋司 Tel. 0235-24-6017	畑山淳一 Tel. 0235-75-2372
苦情解決責任者	七窪思恩園	園長 増田 康平	多機能かも
	思恩園・思恩	施設長 相馬 直喜	しおん荘居宅介護支援事業所
	しおん荘	荘長 佐藤 瑞紀	ホームヘルパーセンターしおん
	多機能ゆのはま	所長 野尻 幸夫	鶴岡西地域包括支援センター
苦情受付担当者	七窪思恩園	主任保育士 伊藤優美子	多機能ゆのはま
		主任事務員 佐藤 弘哉	多機能かも
	思恩園	主任生活相談員 後藤 章寿	しおん荘居宅介護支援事業所
	思恩	主任生活相談員 太田 善孝	ホームヘルパーセンターしおん
	しおん荘	主任生活相談員 池田 正樹	鶴岡西地域包括支援センター

令和6年度 苦情対応状況

令和6年度は苦情の申し立てはありませんでした。

思恩会では、皆さまからの苦情やご意見を真摯に受け止め、安心してご利用いただける施設運営を行ってまいりますので、ご家族や皆さまからの忌憚のないご意見、ご助言をよろしくお願い申し上げます。



施設名	個人・団体ボランティア
七窪思恩園	佐藤英彦様(学習)、阿部陽太様(学習)、守山良江様(保育)、JA鶴岡青年部様(畑作業、収穫祭)、東北電化工業(株)様(イルミネーション)、鶴岡麺類組合青年部様(ラーメン提供)、鶴岡鶴陵ライオンズクラブ様(スキー招待)、鶴岡信用金庫職員親睦会様(餅つき、清掃)、鶴岡警察署、鶴岡五ブロック補導員様(レクリエーション)、里親様(夏祭り)、ビーハイブ様(写真教室)、思恩会旧職員様(クリスマスカード作成)、(株)メカニック様(田植え、稲刈り)
福祉ヴィレッジ	松田恭子様(踊り)、岡本洋子様(福祉エステ)、ふじ床屋様、ヘアサロンもすけ様、ヤドカリヘアカット様(散髪)、タマツ様、福祉用品やまがた様、トーク様、岡崎医療様、湯野浜婦人会様、七窪思恩園児童様(夏祭り)、大山保育園様(敬老祝会)、思恩会旧職員(認知症カフェ「びわがーでん」、夏祭り)、加藤典様、尾浦三絃会佐藤薫様(クリスマス)
しおん荘	松田恭子様(踊り)、岡本洋子様(福祉エステ)、むらかみ理容所様、esヘアワークス様、理容ベラミ様(入居者の散髪)

住み慣れた地域で安心した生活のために **思恩会後援会**

ごあいさつ



思恩会後援会 会長 佐藤 友和
(株)佐藤工務 代表取締役

私ども後援会は、昭和41年の結成以来長きにわたり、思恩会が行う各種事業や施設整備など、物心両面から支援する活動を行っております。この活動にご理解をいただき支えて下さる会員の皆さまに厚く御礼申し上げます。

さて、思恩会では令和7年5月31日に思恩会福祉ヴィレッジ3周年感謝祭を開催し、300名以上の参加があり、大盛況だったと伺っております。地域の皆さまにとって今後も福祉の拠点になることを期待いたします。

また、思恩会では児童養護施設などを退所した後に自立のための援助が必要な方の相談支援を年齢問わず利用できる児童自立支援生活援助事業所Ⅱ型の開設

準備を行っており、さらなる児童福祉の充実に取り組んでおります。

このように、社会福祉に大きな役割を果たしている思恩会に対し、令和6年度後援会では、法人本部に財政支援を行いました。また、平成24年に創設した「七窪思恩園児童支援基金」においては、専門学校進学2名、高校進学6名の子どもたちに財政支援を行い、これまでに支援した児童の総数は59名となりました。支援した子どもたちからは、美容専門学校でヘアカットの実技試験に向けて練習を頑張っている方や引越し業者へ就職し研修期間が終わり、実際に荷物の搬入を始めたなど、頑張っているとの声を聞いております。支援を受ける子どもたちの状況も多様

化し、その状況に合わせた支援が必要になっておりますが、「七窪思恩園児童支援基金」は、将来ある子どもたちが安心して進学および就職するための支援はもちろん、退所した児童も含む、多くの子どもたちへの支援を考えております。

後援会は、思恩会の新たな取り組みへの期待と子どもから高齢者までの福祉を担う思恩会がますます発展するよう会員の拡大に取り組み、積極的に支援してまいりますので、これからも皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

●● 後援会ご入会のお願い ●●

後援会の趣旨にご賛同いただける方のご入会をお待ちしております。

思恩会後援会では、思恩会各施設の環境整備への支援、七窪思恩園児童進学・就労支援等
思恩会各施設充実のため、物心両面にわたるお手伝いをしております。

年会費

個人会費 一口 3,000円
法人会費 一口 10,000円

詳細はご連絡ください

後援会事務局

〒997-1201 鶴岡市湯野浜一丁目17-35

TEL:0235-76-3735 FAX:0235-76-3727

社会福祉法人思恩会

令和7年度事業計画

1. 基本理念

- (1) 思恩会は、創始者五十嵐喜廣翁が唱えた「愛の精神」と「思恩の心（親の恩・師の恩・社会の恩・自然の恩）」に基づき、子どもから高齢者まで豊かで安心した生活が送れるよう社会に貢献します。
- (2) 思恩会は民設民営として、篤志家・賛同者・地域社会の方々によって支援され発展してきた歴史と伝統を誇りとし、社会福祉向上のための使命と役割を果たします。

2. 基本方針

- (1) 子どもから高齢者まで包括的な福祉事業を運営する思恩会の使命として、利用者の生活が施設やサービスの中で完結することなく、地域住民との関係性を重視し、地域と共に運営する施設づくりを推進する。
- (2) 地域と共に歩む思恩会として、地域包括支援センターを中心に、各施設・事業所を福祉拠点とした「思恩会包括ケアシステム」の構築のため、多様な関係機関、団体、住民との連携・協働により地域の福祉課題に取り組み。
- (3) 社会福祉法人の使命として、低所得者の利用料の減免や生活困窮者の支援等、生活課題や福祉需要に対応したインフォーマルな「地域公益活動」を推進する。
- (4) 利用者の自己決定を尊重し、権利擁護を図るとともに、個人の尊厳に配慮した良質かつ安心・安全なサービスの提供に努める。

3. 令和7年度重点事項

(1) 七窪思恩園の事業展開

今年度より児童自立生活援助事業所Ⅱ型を開設し、施設退所者等への柔軟で継続した生活支援等を行うと共に安定かつ適正な施設運営に努める。また、社会的養護経験者等の相互交流や必要な情報の提供、相談等を行う「社会的養護自立支援拠点事業」の実施に向

け検討を進める。

乳児院の移譲については山形県との協議が進展しないままであるが、移譲を受ける方向で引き続き協議を継続する。

(2) しおん荘の施設整備

しおん荘の施設整備については、令和11年度思恩会福祉ヴィレッジへの移転開設を目指し、事業計画に沿ってソフト面、ハード面、資金計画等を具体化させる。併せて、鶴岡市第10期介護保険事業計画に位置付けられるよう市、県との協議を進める。

(3) 人材の確保・定着・育成に向けた取り組み

生産年齢人口の減少、賃金水準の低さから他産業へ人材が流出する等介護業界の人材不足が深刻化している。思恩会においても全職種で人材不足が顕著となっており、今後の事業運営に多大な影響を及ぼすことが予測されることから、法人内に下記委員会を設置し生産性向上等に取り組み人材の確保・定着・育成を図る。

(1) 生産性向上検討委員会（仮称）

各施設から生産性向上に精通した委員を任命し、業務改善及び職場環境改善のための取り組み、機器の導入、ペーパーレス化、介護助手や外国人介護人材の活用等実効性のある生産性向上により、離職の防止とより少ない人員でいかに質の高いサービスを提供するかを協議する。

(2) 人事評価・人材育成検討委員会（仮称）

人材育成が急務となっていることから、階層別の教育プログラムの作成、研修受講や資格取得へのフォロー、成果実現のための目標管理を行う等職員の成長を促す人材マネジメントの実施と評価制度導入に向けたシステムづくりを行う。併せて、人材不足への対応として高年齢者が活躍できるよう定年引き上げを検討する。

(4) 経営基盤の強化

賃上げや物価高騰の影響により社会福祉法人、介護保険施設は利益率が低下し赤字割合が拡大している。この状況は一時的なものではなく、今後一層の経営努力が求められると共に2040年を見据え時代の変化に対応した法人運営、施設運営

に危機感をもってあらなければならない。今年度も加算の算定、利用率の向上による収益の確保、職員の適正配置による人件費抑制、徹底したコスト管理により今後必要とされる財源を確保し経営基盤を強化する。

(5) 災害と感染症への対応力強化

近年各地で発生している自然災害への備えは極めて重要になっている。各施設においては、地域や立地条件に応じた災害を想定し、避難計画及びBCPの見直しや災害に応じた訓練を実施する。感染症においては、新型コロナウイルス感染症を含めた新興感染症発生時の対応に備え、協力医療機関が実施するカンファレンスや訓練に参加する等連携を図る。併せて、BCPの見直し、研修及び訓練を実施する。

(6) 地域公益活動の再開

思恩会の使命としてこれまで多くの地域公益活動を実施してきたが、新型コロナウイルス感染症の影響により地域との交流が希薄になっている。当法人でこれまで行ってきた合同行事の見直しを行い、今後は各施設を拠点として行事を実施し、また新たな企画により地域住民との交流が深められるような取り組みを実践する。

4. 中長期計画策定

思恩会の経営課題を明確化し、外部環境の変化や法人の実態に応じた組織目標と経営戦略を設定し、法人経営を安定的に継続させていくことを目的に下記事項の検討を行う。

(1) 高齢者福祉部門

- ① 令和11年移転開設に向けたしおん荘施設整備事業計画の実行
- ② 在宅部門の今後の方向性（事業縮小・サービス転換等）についての検討

(2) 児童福祉部門

- ① 社会的養護自立支援拠点事業の実施に向けた検討
- ② 乳児院の移譲について県との協議
- ③ 制度の動向を踏まえた児童福祉部門総合計画

の策定

(3) 障害者福祉部門

- ① 障害福祉サービスについての検討

(4) その他

- ① 地域のニーズに基づく保険外サービスの検討

社会福祉法人思恩会

令和6年度事業報告

1. 令和6年度事業概要（総括）

(1) 思恩会を取り巻く福祉の動向

少子高齢化、人口減少社会に突入する中、地域共生社会の実現に向け、社会福祉法人が地域におけるセーフティネットとしての役割を十分に発揮し、地域生活課題に即した地域における公益的な取り組みを一層推進することが求められている。しかし、人材不足の深刻化、長引く物価高騰により経営状況がひっ迫するなど社会福祉法人を取り巻く環境は厳しさを増している。

思恩会が社会福祉法人としての使命を担い事業を継続していくためには、人材確保、経営基盤の強化が大きな課題である。人材確保においては、賃金改善に加えて業務負担の軽減や人材定着に向けた労働環境の改善、経営基盤の強化に向けては各施設、事業所の経営状況を的確に把握、分析し対策を講じることが求められる。入所児童の減少、介護ニーズの縮小など経営の見通しが立てづらい状況が続くであろうが、2040年を見据えた思恩会の事業展開（事業再編・機能転換・事業縮小・社会福祉連携推進法人等）の方向性について、社会情勢や各分野の施策、制度の動向等を踏まえ検討を進めなければならない。

(2) 経営状況

人件費の上昇、物価高騰に伴う経費圧迫により、介護保険施設、事業所の赤字割合が拡大し、令和6年の倒産件数は過去最多となった。思恩会においても、七窪思恩園では安定した経営がなされているものの、介護保険施設、事業所においては厳しい経営状況となった。

今年度の決算状況を見ると、資金収支計算書では、収入が115、430万円と前年度より1、744万円増加し過去最高額となった。七窪思恩園では大幅な措置費増額に伴い4、160万円の増収、一方でしおん荘及び多機能かもを合算して2、537万円の減収となり、利用率向上による収益の確保が大きな課題となった。人件費は処遇改善の影響により前年比1、238万円増加、ただし増収の影響で人件費率は68・4％と前年度と変わっていない。経費率は24・0％と前年度より1・0％増、昨今の物価高騰を踏まえると適正な数値となっている。経常活動による収支を示す事業活動資金収支差額は7、773万円、前年比1、162万円減少した。

事業活動計算書の次期繰越活動増減差額はすべての拠点で、また貸借対照表の純資産の部合計では七窪思恩園を除くすべての拠点が前年を下回り、法人全体でも前年比マイナスとなった。要因のひとつとして減価償却費14、370万円が大きく影響していることもあるが、減価償却費は固定費でありカバーするには毎年収益を上げる必要がある。

今後は利用率向上、利用者確保に注力し収益を増加させると共に費用削減に努め、赤字施設の黒字化、またいずれかの施設が経営不振であっても法人全体でカバーするなど複数施設を運営するスケールメリットを生かした事業経営を行わなければならない。

2. 令和6年度重点事項への取り組み

(1) 乳児院の移譲

乳児院の移譲については、県の意向を打診したが返答がなく協議は進展しないままである。委員会においては、退所児童増加に伴う将来的な本館定員の縮小を検討、また空きスペースについては来年度より児童自立生活援助事業所Ⅱ型を開設するなどの中期計画を策定した。来年度以降も山形県社会的養育推進計画を踏まえ、今後の事業展開について協議を進める。

(2) しおん荘の施設整備・サービスの転換

しおん荘の施設整備については、ハード面、ソフト面等の協議を重ね設計図面の素案を完

成させた。しかし、具体的な施設整備事業計画の策定までには至らず、令和11年度思恩会福祉ヴィレッジへの移転開設を目指し、早急に検討を進めなければならない。ショートステイセンター居室（3床）の特別養護老人ホームへの転換については、県の現地確認の際、基準面積に満たないことが判明し変更は認められず、両施設とも従来の定員で運営することとなった。

(3) 思恩会調理部門の統合（セントラルキッチン化）

セントラルキッチン化については厨房改修工事が7月5日に完成、8月より多機能ゆのはま及びかも、10月よりしおん荘への食事提供を行った。提供される食事は入居者、利用者に好評な上、コストダウン、業務の効率化につながることができた。全面稼働して半年ということもありセントラル側、サテライト側双方に課題があり、その改善と美味しい食事の提供を前提とした思恩会給食部門の安定運営に努めていきたい。

(4) 人材の確保・定着に向けた取り組み

生産年齢人口の減少、他産業への人材流出等全職種で更なる人材不足が見込まれている。思恩会においても人材不足が顕著となっており、生産性向上の取り組みは必須である。介護保険施設においては、生産性向上推進体制加算を算定し委員会においてICTやロボット機器の導入、業務の効率化等について検討、新たな機器の導入まで至らなかったが来年度以降の取り組みにつなげることができた。

外国人介護人材については、人材紹介業者から特定技能1号の介護職員2名の紹介を受け、来年度採用を内定し入国事務手続き等受け入れの準備を行った。

介護職員等処遇改善加算等を活用した賃金改善については、手当てと一時金の支給により対応した処遇改善については、児童養護施設と高齢者施設で国の施策が異なることから法人内で賃金格差が生じており今後の課題となった。

(5) 介護報酬改定と経営基盤の強化

介護報酬改定への対応については、積極的に新加算を算定すると共に減算に該当することがないよう体制を整備し収益の確保に取り組むことがで

きた。また、経費についてはスケールメリットを活かしコストを抑えるよう努めた。今後もさらに上位加算を算定して利用者単価を上げることや利用率を維持向上させることで収益を確保、また職員の適正配置による人件費抑制、徹底したコスト管理により経営基盤を強化し今後必要とされる施設整備や人件費に還元できる財源の確保に努めていく。

(6) 感染症と災害への対応力強化

高齢者施設・事業所においては、義務化された感染症及び災害時の事業継続計画（BCP）の研究や訓練などに取り組んだ。感染症については、各施設で発生時に備えた訓練を実施すると共に協力医療機関である荘内病院のカンファレンスに参加、また実地指導を受けるなど連携を図ることができた。災害時対応では、各施設の立地条件に合わせた訓練を実施するなど対応力を強化したが、津波災害に関しては、行政、地域等との協力体制の構築までには至らず今後の課題である。

(7) 地域公益活動の再開

思恩会ではこれまで多くの地域公益活動を実施してきたが、新型コロナウイルス感染症の影響により活動が停滞、地域との交流が希薄になっていた。今年度は各施設を拠点として地域交流をできることから再開、職員の意識も少しずつ変化し、行事の実施や新たな企画により地域住民との交流が深められるような取り組みを行った。特に福祉ヴィレッジにおいては毎月開催した認知症カフェ「びわがーでん」には多くのボランティアの協力をいただき、地域住民年間延160人の参加があり、地域住民の集いの場として定着し地域貢献を果たすことができた。

3. 地域における公益的な取り組み

社会福祉法人は、地域における公益的な取組を実施することが責務として規定されている。思恩会においては創立以来、社会福祉法人の使命として取り組んできた歴史があるが、今後も他の事業主体では実施が困難な福祉ニーズに対応すべく公益的な取組として福祉サービスを提供していく。今年度は下記の取り組みを実施した。

施設名	公益的な取り組み
七窪思恩園	配食サービス・実習生受け入れ・退所児童への支援 体育館の開放・里親支援・地域の家庭への食事支援
思恩園・思恩	利用者負担金の軽減・小学生との交流 小学校での福祉教育・認知症カフェの開催 介護予防拠点の開放・実習生受け入れ
しおん荘	利用者負担金の軽減・地域との防災訓練 実習生受け入れ
多機能ゆのはま・かも	地域交流サロンの開催
鶴岡西地域包括支援センター	相談支援・介護予防支援・権利擁護事業・介護予防講座 実習生受け入れ・認知症カフェの開催

4. 補助事業（施設整備・設備整備）の状況

(1) 山形県児童養護施設冷房機器導入支援事業費補助金（七窪思恩園）

<支出内訳>		<財源内訳>	
・スポットエアコン3台	649,000円	・補助金	969,000円
・電源工事	320,540円	・自己資金	540円
合計	969,540円	合計	969,540円

(2) 公益財団法人JKA（多機能かも）

<支出内訳>		<財源内訳>	
・特殊浴槽一式	3,905,000円	・補助金	2,928,750円
合計	3,905,000円	・自己資金	976,250円
		合計	3,905,000円

令和6年度社会福祉法人思恩会 決算報告(自:令和6年4月1日 至:令和7年3月31日)

令和6年度 資金収支計算書

(単位:千円)

勘定科目		合計	社会福祉事業区分						公益事業区分
			法人本部拠点区分	七窪思恩園拠点区分	思恩園拠点区分	しおん荘拠点区分	多機能ゆのはま拠点区分	多機能かも拠点区分	鶴岡西地域包括支援センター拠点区分
事業活動による収支	介護保険事業収入	660,369	0	0	130,014	382,853	65,526	53,565	28,409
	老人福祉事業収入	88,204	0	0	88,204	0	0	0	0
	児童福祉事業収入	392,084	0	392,084	0	0	0	0	0
	その他の収入	5,413	188	1,495	1,878	1,743	41	56	10
	事業活動収入計	1,154,308	2,532	397,879	220,184	385,977	65,585	53,727	28,421
	人件費支出	790,065	8,898	234,618	164,251	266,612	53,665	42,654	19,365
	事業費支出	209,947	0	60,695	47,474	81,869	8,358	10,574	973
	事務費支出	67,478	3,181	17,885	13,251	19,730	3,282	3,010	7,136
	その他の支出	3,285	0	2,543	319	422	0	0	0
	事業活動支出計	1,076,575	12,079	315,742	230,004	369,695	65,307	56,271	27,475
	事業活動資金収支差額	77,732	△ 9,547	82,137	△ 9,819	16,282	278	△ 2,544	945
	施設整備等資金収支差額	△ 54,844	△ 60	△ 3,782	△ 38,634	△ 4,969	△ 1,395	△ 5,802	△ 198
	その他の活動資金収支差額	△ 59,821	12,561	△ 77,805	46,068	△ 26,599	△ 6,160	△ 4,057	△ 318
	当期資金収支差額合計	△ 36,933	△ 556	549	△ 2,385	△ 15,286	△ 7,277	△ 12,404	428
前期末支払資金残高		338,373	9,980	90,706	16,169	140,944	52,809	26,625	1,137
当期末支払資金残高		301,440	9,423	91,255	13,784	125,657	45,532	14,220	1,565

令和6年度 事業活動計算書

(単位:千円)

勘定科目		合計	社会福祉事業区分						公益事業区分
			法人本部拠点区分	七窪思恩園拠点区分	思恩園拠点区分	しおん荘拠点区分	多機能ゆのはま拠点区分	多機能かも拠点区分	鶴岡西地域包括支援センター拠点区分
サービス活動増減の部	介護保険事業収益	660,369	0	0	130,014	382,853	65,526	53,565	28,409
	老人福祉事業収益	88,204	0	0	88,204	0	0	0	0
	児童福祉事業収益	392,084	0	392,084	0	0	0	0	0
	サービス活動収益計	1,150,204	2,343	396,341	218,299	385,575	65,568	53,665	28,409
	人件費	793,613	8,991	240,064	163,842	265,122	54,067	42,024	19,498
	事業費	209,947	0	60,695	47,474	81,869	8,358	10,574	973
	事務費	67,478	3,181	17,885	13,251	19,730	3,282	3,010	7,136
	利用者負担軽減額	2,317	0	0	1,257	1,059	0	0	0
	減価償却費	143,701	157	29,654	68,301	22,041	10,971	10,914	1,660
	国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 47,098	0	△ 15,648	△ 19,730	△ 7,951	△ 1,294	△ 2,177	△ 295
	サービス活動費用計	1,169,959	12,331	332,651	274,397	381,872	75,385	64,346	28,973
	サービス活動増減差額	△ 19,755	△ 9,988	63,690	△ 56,098	3,703	△ 9,817	△ 10,680	△ 564
	サービス活動外増減差額	△ 2,662	189	△ 1,005	△ 1,884	△ 21	17	29	11
	経常増減差額	△ 22,418	△ 9,798	62,684	△ 57,982	3,681	△ 9,799	△ 10,650	△ 552
差額の部 繰越活動増減	特別増減差額	649	9,155	△ 15,631	44,734	△ 28,421	△ 5,344	△ 3,843	0
	当期活動増減差額	△ 21,769	△ 643	47,052	△ 13,248	△ 24,739	△ 15,144	△ 14,493	△ 552
	前期繰越活動増減差額	851,254	△ 21,215	158,408	374,063	130,867	114,999	84,492	9,638
	当期末繰越活動増減差額	829,485	△ 21,859	205,460	360,815	106,128	99,855	69,998	9,086
	その他の積立金取崩額	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他の積立金積立額	58,150	0	58,150	0	0	0	0	0
次期繰越活動増減差額		771,335	△ 21,859	147,310	360,815	106,128	99,855	69,998	9,086

令和6年度 貸借対照表

(単位:千円)

資産の部		負債の部	
流動資産	361,156	流動負債	124,457
固定資産	1,862,748	固定負債	387,455
基本財産	1,400,174	負債の部合計	511,913
その他の固定資産	462,573	純資産の部	
資産の部合計	2,223,904	基本金	214,366
		国庫補助金等特別積立金	508,496
		その他の積立金	217,792
		次期繰越活動増減差額	771,335
		(うち当期活動増減差額)	△ 21,769
		純資産の部合計	1,711,991
		負債及び純資産の部合計	2,223,904

事業報告書・決算書については各施設において閲覧することができます。

施設区分	住所	TEL	FAX
社会福祉法人思恩会 法人本部	〒997-1125 鶴岡市馬町字枇杷川原 23	0235-26-7610	0235-26-7645
児童養護施設七窪思恩園	〒997-1117 鶴岡市下川字窪畑 1-288	0235-75-2230	0235-75-2257
児童家庭支援センターシオン		0235-68-5480	0235-68-5478
地域小規模児童養護施設ひなた	〒997-0822 鶴岡市双葉町 1-3	0235-35-1411	0235-35-1412
地域小規模児童養護施設あやめ	〒997-1124 鶴岡市大山 1-6-26	0235-33-8820	0235-33-8840
養護老人ホーム思恩園			
地域密着型特別養護老人ホーム思恩	〒997-1125 鶴岡市馬町字枇杷川原 23	0235-26-7610	0235-26-7645
ホームヘルパーセンターしおん		0235-26-7627	0235-26-7656
鶴岡西地域包括支援センター		0235-35-0300	0235-35-0301
特別養護老人ホームしおん荘			
しおん荘ショートステイセンター (短期入所生活介護・障がい者短期入所)	〒997-1201 鶴岡市湯野浜 1-17-35	0235-76-3735	0235-76-3727
小規模多機能型居宅介護事業所 多機能ゆのはま	〒997-1201 鶴岡市湯野浜 1-19-28	0235-76-3780	0235-76-3761
しおん荘居宅介護支援事業所		0235-76-3760	
小規模多機能型居宅介護事業所 多機能かも	〒997-1204 鶴岡市加茂字加茂 146	0235-64-1162	0235-64-1172